

別紙様式2

連合農学研究科教員候補者個人調書

ふりがな	やまだ たろう		男	所属大学・学部・学科・講座等		職名
氏名	山田太郎			岩手大学 農学部 農林生産学科 作物生産学講座	教授	
英語表記	YAMADA, Taro					
生年月日・年齢	〇〇年〇〇月〇〇日生 (〇〇歳)		個人番号 (8桁)	〇〇〇〇〇〇〇〇		
連合農学研究科教員となった場合の専攻, 連合講座等						
専攻	生物生産科学	連合講座	植物生産学	教育研究分野 (英語表記)	植物園芸学 (Horticulture)	
教育研究分野の内容 (英語表記)	病害抵抗性育種に関する理論と応用 (Theoretical and applied studies on plant breeding for disease resistance)					
学歴						
年月	事項					
昭和〇年〇月 昭和〇年〇月 昭和〇年〇月 昭和〇年〇月 昭和〇年〇月 平成〇年〇月	〇〇大学農学部農学科 入学 〇〇大学農学部農学科 卒業 〇〇大学大学院農学研究科修士課程 (農学専攻) 入学 〇〇大学大学院農学研究科修士課程 修了 (農学修士) 〇〇大学大学院農学研究科博士課程 (農学専攻) 進学 〇〇大学大学院農学研究科博士課程 修了 (又は単位取得退学など)					
学位						
年月	学位の種類	取得大学名	学位論文の題名			
平成〇年〇月	博士 (農学)	〇〇大学に関する研究			
職歴						
年月	事項					
平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月	〇〇大学 助手 農学部 〇〇大学 助教授 農学部 〇〇大学大学院農学研究科担当 (修士課程) △△国△△大学留学 (平成〇年〇月まで) 〇〇大学 教授 農学部 (就任予定) (※ 年代順に記載する。)					
学会及び社会における活動等						
年月	事項					
平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月 平成〇年〇月	〇〇学会会員 ◇◇学会会員 〇〇学会評議員 (平成〇年〇月まで) △△国際シンポジウム出席 (ワシントン) □□県△△審議会委員 (平成〇年〇月まで) (※ 年代順に記載する。)					
賞罰						
年月	事項					
平成〇年〇月	〇〇賞 (日本〇〇学会学会賞) 受賞「〇〇に関する研究」 (※ 該当がない場合は「なし」と記載する。)					
教育研究業績						
年月	事項					
	別紙記載のとおり					

1. 著書

1) 山田太郎 2000 (平成00年)
.....の基礎理論
〇〇堂, 130 ページ, ISBN : 1234567890

すべての業績について、申請者の氏名にはアンダーラインをつける。

2) 山田太郎 2000 (平成00年)
.....について
高橋二郎編:に関する研究 〇〇書院
第3章 111-132 ISBN : 1234567890

ISBN-又は ISSN を記入する。

2. 学術論文

a. 博士論文

山田太郎 2000 (平成00年)
.....に関する研究 〇〇大学 (農学博士)

b. 原著論文

1) 山田二郎, 山田太郎 2000 (平成00年) 責任著者
.....に関する研究
〇〇学会誌, 〇巻 : 123-130 IF:3.456

原著論文のうち、レフリー制度のある国際誌または国内学術雑誌で、申請者が筆頭著者ではないが責任著者(*)である場合は、ここに明記する。

3) YAMADA, T. and YAMADA, J. 2000 (平成00年)
Studies on the
Journal of JapaneseSciences, Vol.〇 : 123-130 IF:3.456

3) YAMADA, T. and RENDAI, J. 2000 (平成00年)
Studies on the
Journal ofSciences, Vol.〇 : 123-130 IF:3.456

学会誌・学術雑誌を記入した場合最新のインパクトファクターを記入する。

3. 総説

1) 山田太郎 2000 (平成00年)
.....の展望
〇〇学会誌, 〇巻 : 123-130

* 責任著者とは、当該論文の作成に実質的に関与した著者のことです。

4. 学会賞

1) 山田太郎 2000 (平成00年)

.....に関する研究

00学会賞 (平成00年00月00日)

5. 特許

1) 山田太郎 2000 (平成00年)

.....の作出法

公開番号: 0000 (平成00年00月00日)

登録番号: 0000 (平成00年00月00日)

6. 品種登録

1) 山田太郎 2000 (平成00年)

種類: 稲, 登録品種の名称: 0000

登録番号: 0000 (平成00年00月00日)

7. その他の著作物

1) 山田太郎 2000 (平成00年)

.....に関する調査報告

00大学附属00報告, 0巻: 123-130

2) 山田太郎 2000 (平成00年)

.....に関する新発見

00新聞 (平成00年00月00日)

特許件数の、うち最近5年とは公開番号を基準とする。

業 績		概 要	
1. 著 書	編 (うち最近 5年	編)	
2. 学 術 論 文	編 (うち最近 5年	編) 筆頭著者・責任著者 (() うち最近 5年 ())	
3. 総 説	編 (うち最近 5年	編)	
4. 学 会 賞	件 (うち最近 5年	件)	
5. 特 許	件 (うち最近 5年	件)	*10 件以内
6. 品 種 登 録	件 (うち最近 5年	件)	*10 件以内
7. その他の著作物	編 (うち最近 5年	編)	*10 編以内

- 注 1) 記載に当たっては、平成26年2月14日開催の第60回研究科委員会で決定された「連合農学研究科担当教員の研究業績評価標準点数」(別添資料)を参照されたい。
- 2) 通し番号, 著者 (共著者含め), 発表年, 論文題目, 掲載誌, 巻 (号) ページ, ISBN (ISSN), IF の順に記載し、本人の氏名に必ずアンダーラインを付すこと。
- 3) 申請者が筆頭著者ではないが責任著者である国際誌または国内誌のレフリー付き論文については、その旨を業績一覧に明記すること。
- 4) 枚数は制限しないが、最後のページに「業績概要」を記載すること。
- 5) 「業績概要」中の学術論文の編数に博士論文を加えないこと。
- 6) その他の著作物、特許、品種登録は総数10編以内に厳選して記載すること。
- 7) 学会の講演要旨、科学研究費補助金報告書は学術論文やその他に記載しないこと。